

# The Japanese Journal of PHYCOLOGY

## CONTENTS

- Richard E., Norris:** The specific identity of *Neurymenia* (Rhodophyceae, Rhodomeleaceae) in southeastern Africa ..... 271
- Masahiko Idei and Hiromu Kobayasi:** A light and electron microscopic study of the benthic diatom *Diploneis marginestriata* HUST, (Bacillariophyceae) ..... 277
- Arthur Michio Nonomura:** *Botryococcus braunii* var. *showa* (Chlorophyceae) from Berkeley, California, United States of America ..... 285
- John J. West and Hilconida P. Calumpang:** Mixed-phase reproduction of *Bostrychia* (Ceramiales, Rhodophyta) in culture. I. *B. tenella* (LAMOUROUX) J. AGARDH ..... 292
- Kazumi Matsuoka, Yasuwo Fukuyo and Donald M. Anderson:** The cyst and theca of *Gonyaulax verior* SOURNIA (Dinophyceae) and their implication for the systematics of the genus *Gonyaulax* ..... 311
- Miyuki Maegawa, Washiro Kida and Yusho Aruga:** A demographic study of the sublittoral brown alga *Ecklonia cava* KJELLMAN in coastal water of Shima Peninsula, Japan ..... 321



### Note

- Hiroo Satoh and Yukuya Yamaguchi:** Discrimination between live and dead cells in microalgal assemblages by a staining technique .....(in Japanese) ... 328
- Terunobu Ichimura:** A report on the Third International Phycological Congress .....(in Japanese)... 331



- Abstracts of the Symposium of the Japanese Society of Phycology .....(in Japanese)... 333
- News .....(in Japanese) ... 284, 310
- Book Review .....(in Japanese) ... 320, 330
- Announcements .....(in Japanese) ... 335
- Change of office and editor .....(in Japanese) ... 341
- Contents of Volume 36 ..... i-iii

## 日本藻類学会

日本藻類学会は昭和27年に設立され、藻学に関心をもち、本会の趣旨に賛同する個人及び団体の会員からなる。本会は定期刊行物「藻類」を年4回刊行し、会員に無料で頒布する。普通会員は本年度の年会費7,000円(学生は5,000円)を前納するものとする。団体会員の会費は12,000円、賛助会員の会費は1口20,000円とする。

入会、退会、会費の納入および住所変更等についての通信は 113 東京都文京区弥生2-4-16 「学会センタービル内」日本学会事務センター宛に、原稿の送付は 657 神戸市灘区六甲台町1-1 神戸大学理学部生物学教室内、日本藻類学会編集委員会宛に、また、庶務一般およびバックナンバー等については、606 京都市左京区北白川追分町 京都大学農学部熱帯農学専攻内、日本藻類学会宛にされたい。

### The Japanese Society of Phycology

The Japanese Society of Phycology, founded in 1952, is open to all who are interested in any aspect of phycology. Either individuals or organizations may become members of the Society. The Japanese Journal of Phycology (SÔRUI) is published quarterly and distributed to members free of charge. The annual dues (1988) for overseas members are 8,500 Yen (send the remittance to the **Business Center for Academic Societies Japan, 4-16, Yayoi 2-chome, Bunkyo-ku, Tokyo, 113 Japan**).

Manuscript for publication should be submitted directly to the Editor-in-chief, **Prof. Y. Tsubo, Department of Biology, College of Liberal Arts, Kobe University, Tsurukabuto 1-2-1, Nada-ku, Kobe, 657 Japan**. Inquiries and other information regarding the society should be addressed to the **Japanese Society of Phycology, c/o Division of Tropical Agriculture, Faculty of Agriculture, Kyoto University, Kitashirakawa-oiwakecho, Sakyo-ku, Kyoto, 606 Japan**.

#### 昭和62, 63年度役員

会 長: 梅崎 勇 (京都大学)  
庶務幹事: 市村 輝宜 (東京大学)  
          中原 紘之 (京都大学)  
会計幹事: 鯨坂 哲朗 (京都大学)  
評 議 員:

秋山 優 (島根大学)  
千原 光雄 (筑波大学)  
榎本 幸人 (神戸大学)  
原 慶明 (筑波大学)  
石川依久子 (大阪大学)  
巖佐 耕三 (四天王寺国際佛教大学)  
喜田和四郎 (三重大学)  
小林 弘 (東京学芸大学)  
右田 清治 (長崎大学)  
三浦 昭雄 (東京水産大学)  
大野 正夫 (高知大学)  
奥田 武男 (九州大学)  
谷口 和也 (東北海区水研)  
籾 熙 (北海道大学)  
山岸 高旺 (日本大学)  
横浜 康継 (筑波大学)  
吉田 忠生 (北海道大学)

#### 編集委員会:

委員長: 坪 由宏 (神戸大学)  
幹 事: 熊野 茂 (神戸大学)  
実行委員: 榎本 幸人 (神戸大学)  
          石川依久子 (大阪大学)  
          巖佐 耕三 (四天王寺国際佛教大学)  
          高橋 永治 (神戸大学)  
委 員: 秋山 優 (島根大学)  
          有賀 祐勝 (東京水産大学)  
          堀 輝三 (筑波大学)  
          岩崎 英雄 (三重大学)  
          加藤 哲也 (京都大学)  
          小林 弘 (東京学芸大学)  
          奥田 武男 (九州大学)  
          館脇 正和 (北海道大学)  
          吉田 忠生 (北海道大学)

#### Officers for 1987-1988

**President:** Isamu UMEZAKI (Kyoto University)  
**Secretary:** Terunobu ICHIMURA (University of Tokyo)  
              Hiroyuki NAKAHARA (Kyoto University)  
**Treasurer:** Tetsuro AJISAKA (Kyoto University)

#### Members of Executive Council:

Masaru AKIYAMA (Shimane University)  
Mitsuo CHIHARA (University of Tsukuba)  
Sachito ENOMOTO (Kobe University)  
Yoshiaki HARA (University of Tsukuba)  
Ikuko SHIHIRA ISHIKAWA (Osaka University)  
Kozo IWASA (International Buddhist University)  
Washiro KIDA (Mie University)  
Hiromu KOBAYASI (Tokyo Gakugei University)  
Seiji MIGITA (Nagasaki University)  
Akio MIURA (Tokyo University of Fisheries)  
Masao OHNO (Kochi University)  
Takeo OKUDA (Kyushu University)  
Kazuya TANIGUCHI (Tohoku Reg. Fish. Res. Laboratory)  
Hiroshi YABU (Hokkaido University)  
Takaaki YAMAGISHI (Nihon University)  
Yasutsugu YOKOHAMA (University of Tsukuba)  
Tadao YOSHIDA (Hokkaido University)

#### Editorial Board:

Yoshihiro Tsubo (Kobe University), Editor-in-chief  
Shigeru Kumano (Kobe University), Secretary  
Sachito Enomoto (Kobe University), Associate editor  
Ikuko Shihiro Ishikawa (Osaka University), Associate editor  
Kozo Iwasa (International Buddhist University)  
Eiji Takahashi (Kobe University), Associate editor  
Masaru Akiyama (Shimane University)  
Yusho Aruga (Tokyo University of Fisheries)  
Terumitsu Horii (University of Tsukuba)  
Hideo Iwasaki (Mie University)  
Tetsuya Kato (Kyoto University)  
Hiromu Kobayasi (Tokyo Gakugei University)  
Takeo Okuda (Kyushu University)  
Masakazu Tafewaki (Hokkaido University)  
Tadao Yoshida (Hokkaido University)

## 日本藻類学会第13回大会のお知らせ

昭和64年度日本藻類学会第13回大会を下記の要領で開催します。藻類に関係のあるあらゆる分野の研究についての発表を広く歓迎します。所属機関長への出張要請等の文書などご入用の方は宛先を明記して大会準備委員会までご遠慮なくお申し込み下さい。

大会終了後には日本藻類学会主催で藻類分類基礎講座を企画しています（裏面参照）。奮ってご参加下さい。

- (1) 期日：昭和64年3月30日（木）・31日（金）
- (2) 会場：東京女子体育大学

国立市青柳谷川上620

Tel. 0425 (73) 7460 (生物学研究室直通)

JR 南武線西国立駅下車徒歩約10分。JR 中央線立川駅下車南口よりタクシーで470～550円。

(3) 研究発表：発表形式は口頭発表と展示発表とします。口頭発表は1演題につき討論を含めて15分を予定しています。展示発表は原則として大会期間中とし、演者はポスターの前で決められた時間に説明と質疑応答を行なうこととなります。

(4) 参加申込み：講演の有無に関わらず、大会に参加を希望される方は、同封の振替用紙にてお申込み下さい。参加費は2,500円です。ただし学生は2,000円とします。懇親会（3月30日夜開催）に出席ご希望の方はさらに会費2,500円を添えてお送り下さい。

(5) 講演申込み：講演ご希望の方は、氏名（共同の場合は講演者の左肩に◎印）所属、題名、要旨、（A4 400字詰横書き原稿原稿用紙使用、題名共に600字以内）を添えて大会準備委員会までお申込み下さい。

本大会では発表形式が2通りになっています。ご希望の発表形式を、「口頭」あるいは「展示」と、用紙1枚目の原稿用紙の右上欄外に朱記して下さい。記入のない場合は大会本部で振り分けさせていただきます。

(6) 発表形式 口頭発表の場合：図・表はすべて35mmのスライドに限ります。スライド枠には、右図のように講演者氏名、講演番号（大会プログラムに記されているもの）、スライド総枚数、映写順序、上辺マークを記入して下さい。同一の図、表を繰り返し映写する場合は、それに見合う枚数をご用意下さい。

展示発表の場合：大会本部では1演題につき幅180cm、高さ90cm（市販の模造紙2枚分の大きさ）のスペースを用意します。その他の展示用具は各自で準備して下さい。ポスターの貼付にはセロハンテープを使用して下さい（画鋲は使用できません）。デザインや

展示方法は自由ですが、上記の大きさに合わせたポスターを前もって作成し、ご持参下さい。なおポスター作成に当たっては以下の点にご留意下さい。i) 表題は5cm以上の大きさの文字を使用する、ii) 説明文は高さ1cm以上の文字を使用し、文章は必要最小限にとどめ、iii) 演者の氏名、所属を明記し、演者の顔写真（キャビネ版大）を貼付するのが望ましい。ポスターの貼付は30日午前8時30分から10時までに済ませるようにして下さい。

- (7) 大会参加申込み・講演要旨締切：昭和64年1月10日（火）

(8) 申込み先・要旨送り先：〒186 国立市青柳谷川上620 東京女子体育大学生物学研究室 日本藻類学会第13回大会準備委員会。

Tel. 0425 (73) 7460 (生物学研究室直通)

郵便振替口座「東京」9-154326

(9) 宿泊案内：会場への交通が比較的便利な宿泊施設を紹介します。いずれも収容人員が少ないのでお早目に各自でお申込み下さい。

- \* ホテル安川、立川市柴崎町2-5（JR 立川駅南口徒歩3分）

Tel. 0425 (22) 4330, 素泊5,000円

- \* ビジネスホテル千成、国分寺市本町2-4-5（JR 国分寺駅北口徒歩1分）

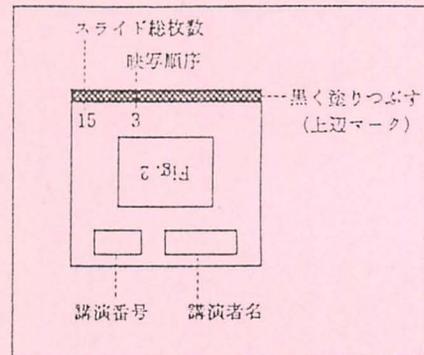
Tel. 0423 (25) 5588, 素泊4,600円

- \* ビジネスホテル千成別館、国分寺市南町3-11-15（JR 国分寺駅南口徒歩2分）

Tel. 0423 (24) 2336, 素泊4,300円

- \* ホテルヤングイン、国分寺市本町3-5-17（JR 国分寺駅北口徒歩2分）

Tel. 0423 (22) 5061, 素泊4,800円



- \* ビジネスホテルだいわ, 国分寺市南町3-16-7 (JR 国分寺南口徒歩1分)  
Tel. 0423 (24) 5221, 素泊5,000円
- \* ビーアンドビー八王寺, 八王寺市寺町43-2 (JR 八王寺駅北口徒歩5分)  
Tel. 0426 (25) 0051, 素泊4,500円より
- \* 立川グランドホテル, 立川市曙町2-14-16 (JR 立川駅北口徒歩5分)  
Tel. 0425 (25) 1121, シングル 8,750円, ツイン 16,300円
- \* ホテルプラザ, 立川市高松町2-27-23 (JR 立川駅北口徒歩10分)  
Tel. 0425 (23) 2461, シングル7,790円, ツイン 12,700円
- \* ホテルニュープラザ, 立川市曙町2-35-14 (JR 立川駅北口徒歩8分)  
Tel. 0425 (22) 6191, シングル 8,750円, ツイン 15,700円

### 一日本藻類学会主催藻類分類基礎講座のお知らせ一

下記の要領により藻類分類基礎講座(講義と実習)を開催いたします。ご希望の方はお申し込み下さい。

- (1) 期日: 昭和64年4月1日(土) 9:00~17:00
- (2) 内容: 9:00~12:30, 黄金藻類の分類  
講師; 農学博士 高橋永治  
13:30~17:00, 東軸藻類の分類  
講師; 理学博士 加崎英男
- (3) 会場: 東京女子体育大学生物学実習室
- (4) 参加費: 昼食代および雑費として2,000円を当日会場で納入願います。

(5) 定員: 一応30名とします。参加者の資格などは全く問いませんが、申込み者が多数の場合には先着順としますのであらかじめご了承下さい。

(6) 申込み: ハガキにて下記に参加申込みして下さい。申込み締切は昭和64年1月10日までとします。

〒186 国立市青柳谷川上620  
東京女子体育大学生物学研究室  
日本藻類学会第13回大会準備委員会  
Tel. 0425 (73) 7460 (生物学研究室直通)